

平成23年4月8日

NHK学園

東日本大震災により被災した高等学校生徒に対する NHK学園の支援の取り組みについて

NHK学園では、公共の福祉に資するNHKの関連団体の学校法人として、被災した生徒への支援に取り組むこととしたい。

被災地域には大きな被害を受けたり避難をするなど、学習を継続できない生徒が数多く存在している。

いつでもどこでも誰でも学べるNHK学園の主旨に沿い、被災した生徒達を支援するためにさまざまな施策に取り組みたい。

1. 対 象 東日本大震災で被災したNHK学園高等学校への入学・転入学希望者
// NHK学園高等学校の併修制度利用希望者
// NHK学園高等学校の在校生

2. 検討している支援事業案

(1) 学費等の免除

被災した平成23年度の入学希望者および在校生には、23年度の授業料等の学費の本人負担分をNHK学園が負担する。

(詳細:別紙「東日本大震災により被災された生徒への支援について」)

*24年度以降については被災者の状況に応じて検討する。

(2) 併修制度での学習支援

被災地の高校に通う生徒が、現在の在籍校のまま、NHK学園の学習システムを活用して学ぶことができる「併修制度」を、各県教育委員会・私学課等と連携し、併修学費を免除の上生徒の受け入れを行う。

(3) 学習環境の整備

放送を視聴できなくなった生徒向けに、学習環境を整備する。

- ・テレビ「NHK高校講座」のDVD収録による貸与、およびラジオ「NHK高校講座」のCD収録による貸与
- ・視聴できるDVD再生機およびラジオの貸与

(4) 入学選考の柔軟な対応

入学を希望しても準備が間に合わない生徒に対応できるよう配慮し、出願時の罹災証明書や中学校成績証明書等の書類が揃わない生徒についても、入学の許可を行い、学習がスタートできるようにする。

(5) 集中スクーリングの特別実施

被災地のNHK学園協力校や集中スクーリング(6月岩手や10月秋田)に出席できない生徒のために、生徒の身近な会場でスクーリングを行うほか、各放送局の借用も考慮したい。

3. 周知広報 NHK学園のホームページや新聞等の告知とともに、NHKの放送での告知の協力を依頼する。



人生の、忘れ物。

NHK学園高等学校では、10代の生徒と一緒に
50代～70代の生徒が高校卒業を目指してがんばっています。
現在、50歳以上の生徒は、全国でなんと214名。^(※1)
勉強だけではない、高校生活があなたを待っています。

月に1～2回、学校へ登校します。
あとは全て自宅学習で、3年間で高校普通科卒業の資格が取れます。
学費は年間10万円弱になります。^(※2)

詳しくは、入学案内をご請求ください。(NHK学園案内請求専用フリーダイヤル)
00 0120-06-8881

気になることがあれば、今すぐご相談ください。(入学選考係まで)
042-573-8111 (代)

携帯QR



NHK学園

検索

全国40会場 NHKが創った広域通信制の
NHK学園高等学校

NHK 高校講座 × NHK学園

中学生の、基礎からの数学

自宅で、小・中学校の基礎を、無理なく総復習！

通信教育のパイオニアであり、通信教育の最先端をいく**NHK学園**が、中学3年の不登校生に向けて、新しい通信講座をご提案します。**Eテレ**(教育テレビ)で放送される**NHK**高校講座の「**基礎から始めよう！ベシック数学**」を中心に、放送とリンクした**NHK学園**のオリジナル教材で、中学校卒業までの数学の復習が、自宅で確実にできます。レポートの添削は、**NHK学園**の教員が、手書きで一通ずつ丁寧におこないます。一人ひとりに合ったわかりやすい解説と、あたたかいコメントが魅力です。レポートで分からないところがあれば、もちろん電話などで**NHK学園**の教員に質問することもできます。

極限までわかりやすく、挫折することなく

をテーマに作られた番組です。



番組は、毎週1回、年間40回の放送を予定しています。
テレビ放送終了後の番組は、番組ホームページから視聴することができます。



番組HPでは、放送前にプリントしておくことで放送を視聴しながら確認できる「チェック用紙」や、放送視聴後に理解度を確かめられる「ドリル」も準備しています。

NHK 高校講座

検索

まるで目の前で説明をしているように

をモットーに添削をします。

2 次の長さだけ、それぞれの図に色でぬりなさい。

(1) $\frac{2}{9}$ (2) $\frac{2}{5}$

(3) $\frac{5}{6}$ (4) $\frac{5}{10} = \frac{\Delta}{\Delta+0} = \frac{3}{3+3} = \frac{1}{2}$

3 次の(1)に最小の数を記入しなさい。

(1) $\frac{12}{12} = 1 = 5$ (2) $\frac{8}{15} = \frac{8}{15}$

(3) $7 = 7 \left(\frac{7}{1} \right) = \frac{7}{1}$ (4) $5 = 5 = \frac{5}{1}$

4 次の(1)に最小の数を記入しなさい。

(1) $\frac{17}{19}$ (2) $\frac{9}{20}$ (3) $\frac{2}{3}$

5 次の分数を約分して、既約分数にしなさい。

(1) $\frac{24}{32}$ (2) $\frac{34}{72}$ (3) $\frac{23}{99}$ (4) $\frac{78}{91}$

分からないところなどは、**NHK学園**に質問ができます。



放送とリンクしたオリジナルの教材は、**NHK学園**ならではの。

NHK学園高等学校

もう一度学ぶ 高校講座

平成 23 年度
「4 月生」
募集中！
(6 月 30 日まで)

—NHK 学園高等学校「教養コース」—

全 23 科目。 1 科目から 学べます。

「15歳以上」の方なら、学歴は問いません。教養として、純粋な「学びたい」という気持ちだけお持ちください。1年間をかけて高等学校の科目を学習します。全 23 科目。1 科目から受講できます。

【受講受付期限】

平成 23 年 6 月 30 日（必着）

※ 平成 23 年度「NHK 高校講座」の放送は 4 月から開始します。放送終了分は「NHK 高校講座」のホームページで視聴できます。

【教材発送】

3 月下旬より順次発送いたします。

【学習の進め方】

- ① 教科書、学習書等の教材に沿って、自宅で NHK 教育テレビ、ラジオ第 2 放送の、「NHK 高校講座」を視聴します。インターネットを利用して、NHK のホームページから視聴することもできます。
- ② リポートはほぼ月 1 回のペースで提出します。添削指導はもちろん、適切なアドバイスも添えてお返します。
- ③ 9 月と 2 月の年 2 回、「実力テスト」に挑戦していただきます（自宅解答）。

あの頃とは、
違う、発見、を探しに—。

‘高校生’に戻った気持ちで、さあ始めましょう！

NHK 学園

学校法人日本放送協会学園

〒186-8001 東京都国立市富士見台 2-36-2
ホームページ: <http://www.n-gaku.jp/life>